

令和5年度 生協トップ研修会

- ◇日時 令和5年12月4日(月) 午後3時30分から午後5時00分
- ◇場所 名古屋ガーデンパレス
- ◇趣旨 生協とは異なる分野でご活躍の方の知識や体験を学び、経営層の生協運営における新たな発想や着眼点を考える契機となることを目的に開催

徳川家康 知られざる実像
—先見力と決断力—

- ◇参加者 29名(17生協25名、役職員OB会1名、事務局3名)
トヨタ2名、コープあいち2名、かりや愛知中央2名、愛知県職員1名、一宮2名、あいち1名、生活クラブ3名、南医療2名、愛知県労働者共済2名、名古屋大学消費1名、名古屋工業大学1名、金城学院大学1名、トヨタ車体1名、愛知県警察職員1名、東海コープ1名、アイチョイス1名、名古屋市民火災共済1名、役職員OB会1名、県連3名

講師 静岡大学名誉教授 小和田哲男氏
演題 「徳川家康 知られざる実像 —先見力と決断力—」

◇講演 「徳川家康 知られざる実像 ～先見力と決断力～」

講師 静岡大学名誉教授 小和田 哲男 様

◇内容

1. 桶狭間合戦後 — 今川に残るか、織田と結ぶか —
2. 小牧・長久手合戦後 — 秀吉との戦いを続けるか、臣従するか
3. 豊臣秀吉の死後 — 豊臣家を支えるか、天下をねらうか —

⇒徳川家康は

「岐路に立った時の先を読む力、判断・決断力」

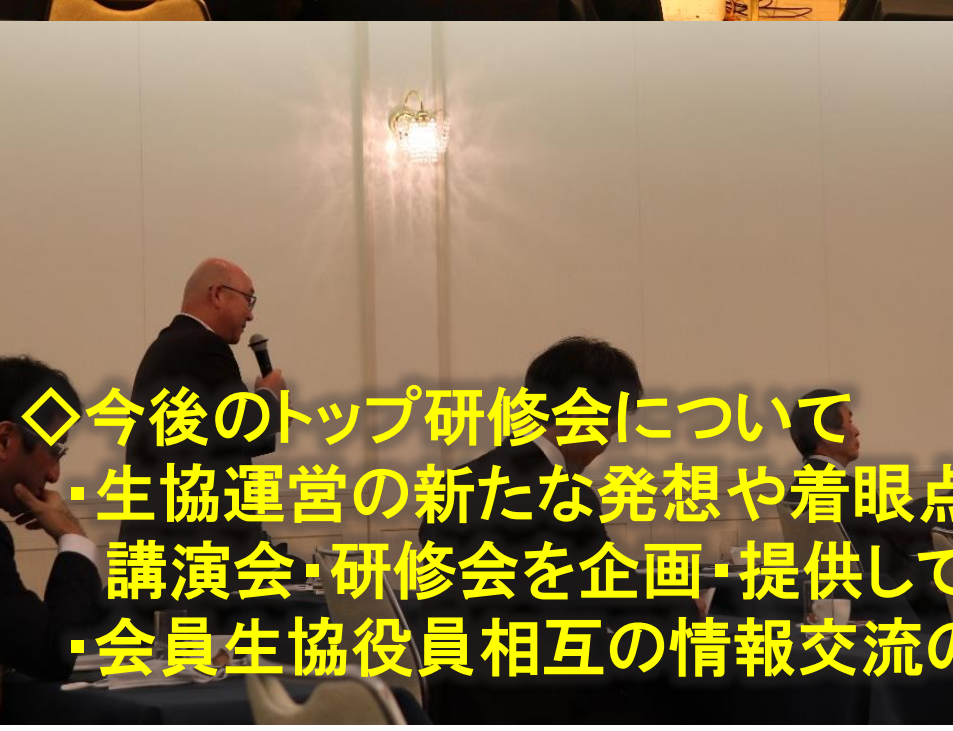
「敵方の家臣を取り込む → 優秀な人材登用、家臣の信頼」

「適材適所 → 優秀な人材を能力に応じ活用」

◇講演会での学び

・徳川家康の行動・考え方を通じ、「経営者としての視点」を学びました。

演題 「徳川家康」
講師 静岡大学名誉教授



◇今後のトップ研修会について

- ・生協運営の新たな発想や着眼点を考える契機となるような講演会・研修会を企画・提供して参ります。
- ・会員生協役員相互の情報交流の場として開催して参ります。